

摘要入力項目一覧表

※ 電算レセプトデータには、摘要文言に対応した「電算コメントコード」が出力されます。

※ 「摘要区分」列で下線があるものは、「処方摘要入力一覧」（メニュー「窓口業務」内）で「摘要コメントなしを抽出」にチェックを入れることで、摘要コメントの入力漏れチェックを行うことが出来る項目です。

【処方関連】

摘要区分	レセプト摘要文言	記載事項
調剤料（内服） 別算定の理由 調剤料の別算定がある場合、システムで処方内容が自動的に判定されると、摘要へ出力されます。	調剤料（内服薬）：配合不適等調剤技術上の必要性から、個別に調剤した場合 調剤料（内服薬）：内服用固形剤（錠剤、カプセル剤、散剤等）と内服用液剤の場合 調剤料（内服薬）：内服錠、チュアブル錠、及び舌下錠等のように服用方法が異なる場合 調剤料（内服薬）：その他理由；***	（配合禁忌等の理由により内服薬を別剤とした場合） 「配合不適等調剤技術上の必要性から個別に調剤した場合」、「内服用固形剤（錠剤、カプセル剤、散剤等）と内服用液剤の場合」、「内服錠、チュアブル錠及び舌下錠等のように服用方法が異なる場合」又は「その他」から最も当てはまる理由をひとつ記載すること。「その他」を選択した場合は、具体的な理由を記載すること。
自家製剤加算 算定の理由	算定理由（自家製剤加算）；***	（自家製剤加算を算定した場合であって「処方」欄の記載内容からは加算理由が不明のとき） 算定理由が明確となるように記載すること。
複数保険医の 発行する処方箋に 係る算定理由	異なる保険医の発行する処方箋に係る算定理由（自家製剤加算）；*** 異なる保険医の発行する処方箋に係る算定理由（一包化加算）；*** 異なる保険医の発行する処方箋に係る算定理由（計量混合調剤加算）；***	（同一の保険医療機関で一連の診療に基づいて同一の患者に対して交付され、受付回数1回とされた異なる保険医の発行する処方箋に係る調剤については、同一調剤であっても、それぞれ別の「処方」欄に記載することとされているが、このことにより、一包化加算、自家製剤加算及び計量混合調剤加算を算定した場合であって「処方」欄の記載内容からは加算理由が不明のとき） 算定理由が明確となるように記載すること
時間外加算 時間外加算等を算定している場合、自動的に摘要へ出力されます。	処方箋受付年月日（時間外加算）；（元号） **年**月**日 処方箋受付時刻（時間外加算）；**時**分 処方箋受付年月日（休日加算）；（元号）* *年**月**日 処方箋受付年月日（深夜加算）；（元号）* *年**月**日 処方箋受付時刻（深夜加算）；**時**分 処方箋受付年月日（時間外加算の特例）；（元号） **年**月**日 処方箋受付時刻（時間外加算の特例）；**時**分	処方箋を受け付けた年月日及び時刻を記載すること。

摘要入力項目一覧表

摘要区分	レセプト摘要文言	記載事項
一般名処方 先発品調剤の 理由	後発医薬品を調剤しなかった理由：患者の意向	（一般名処方が行われた医薬品について後発医薬品を調剤しなかった場合） その理由について、「患者の意向」、「保険薬局の備蓄」、「後発医薬品なし」又は「その他」から最も当てはまる理由をひとつ記載すること。
	後発医薬品を調剤しなかった理由：保険薬局の備蓄	
	後発医薬品を調剤しなかった理由：後発医薬品なし	
	後発医薬品を調剤しなかった理由：その他	
長期投与の理由	長期投与の理由：海外への渡航（年末・年始又は連休に該当するものは除く。）	長期の旅行等特殊の事情がある場合において、必要があると認められ、投薬量が1回14日分を限度とされる内服薬及び外用薬であって14日を超えて投与された場合は、処方箋の備考欄に記載されている長期投与の理由について、「海外への渡航」、「年末・年始又は連休」又は「その他」からもっとも当てはまるものをひとつ記載すること。「その他」を選択した場合は具体的な理由を記載すること。
	長期投与の理由：年末・年始又は連休	
	長期投与の理由：その他理由；***	
70枚超の湿布薬 の調剤理由	処方箋記載により確認	70枚を超えて湿布薬が処方されている処方箋に基づき調剤を行った場合は、処方医が当該湿布薬の投与が必要であると判断した趣旨について、処方箋の記載により確認した旨又は疑義照会により確認した旨を記載すること。
	疑義照会により確認	

【薬歴関連】

摘要区分	レセプト摘要文言	記載事項
外来服薬支援料	外来服薬支援料：注1	外来服薬支援料の「注1」又は「注2」のどちらに該当するかを記載し、服薬管理を実施した年月日、保険医療機関の名称を記載すること。 なお、保険医療機関の名称については、注1の場合においては、服薬支援料の必要性を確認した保険医療機関の名称を、注2の場合においては情報提供をした保険医療機関名をそれぞれ記入すること。
	外来服薬支援料：注2	
	服薬管理を実施した年月日（外来服薬支援料）；（元号）**年**月**日	
	保険医療機関名（外来服薬支援料）；***	
服用薬剤調整 支援料1	減薬の提案を行った年月日（服用薬剤調整支援料1）；（元号）**年**月**日	減薬の提案を行った年月日、保険医療機関の名称及び保険医療機関における調整前後の薬剤種類数を記載すること。 [記載例] 〇〇市立病院にて〇種類から〇種類に調整。〇〇医院にて〇種類から〇種類に調整。
	保険医療機関名及び調整前後の種類数（服用薬剤調整支援料1）；***	
服用薬剤調整 支援料2	提案を行った保険医療機関名（服用薬剤調整支援料2）；***	提案を行った全ての保険医療機関の名称を記載すること。

摘要入力項目一覧表

摘要区分	レセプト摘要文言	記載事項
特定薬剤管理 指導加算2	情報提供を行った年月日（特定薬剤管理指導加算2）；（元号）**年**月**日	当該患者に抗悪性腫瘍剤を注射している保険医療機関の名称及び当該保険医療機関に情報提供を行った年月日を記載すること。
	患者に抗悪性腫瘍剤を注射している保険医療機関名（特定薬剤管理指導加算2）；***	
吸入薬指導加算	前回算定時の吸入薬の名称（吸入薬指導加算）；***	（前回の吸入薬指導加算の算定から3月以内に再度算定する場合） 前回算定時の吸入薬の名称を記載すること。
調剤後薬剤 管理指導加算	情報提供を行った年月日（調剤後薬剤管理指導加算）；（元号）**年**月**日	当該患者にインスリン製剤等を処方している保険医療機関の名称及び当該保険医療機関に情報提供を行った年月日を記載すること。
	インスリン製剤等を処方した保険医療機関名（調剤後薬剤管理指導加算）；***	

【在宅関連】

摘要区分	レセプト摘要文言	記載事項
在宅患者の 薬剤服用歴 管理指導料	算定年月日（薬剤服用歴管理指導料）；（元号）**年**月**日	（在宅患者訪問薬剤管理指導料を算定している患者について、当該患者の薬学的管理指導計画に係る疾病と別の疾病又は負傷に係る臨時の投薬が行われ、薬剤服用歴管理指導料、かかりつけ薬剤師指導料又はかかりつけ薬剤師包括管理料を算定する場合） 算定年月日を記載すること。
	算定年月日（かかりつけ薬剤師指導料）；（元号）**年**月**日	
	算定年月日（かかりつけ薬剤師包括管理料）；（元号）**年**月**日	
在宅患者 訪問薬剤 管理指導料	訪問指導年月日（在宅患者訪問薬剤管理指導料）；（元号）**年**月**日	（月に2回以上算定する場合） それぞれ算定の対象となる訪問指導（オンライン服薬指導料を含む）を行った日を記載すること。
	単一建物診療患者人数（在宅患者訪問薬剤管理指導料）；***	（単一建物診療患者が2人以上の場合） その人数を記載すること。
	同居する同一世帯の患者が2人以上	（1つの患者に当該指導料の対象となる同居する同一世帯の患者が2人以上いる場合、保険薬局が在宅患者訪問薬剤管理指導料を算定する患者数が当該建築物の戸数の10%以下の場合、当該建築物の戸数が20戸未満で保険薬局が在宅患者訪問薬剤管理指導料を算定する患者が2人以下の場合又はユニット数が3以下の認知症対応型共同生活介護事業所のそれぞれのユニットにおいて在宅患者訪問薬剤管理指導料を算定する人数を単一建物診療患者の人数とみなす場合）
	訪問薬剤管理指導を行う患者数が当該建築物の戸数の10%以下	
当該建築物戸数が20戸未満で訪問薬剤管理指導を行う患者が2人以下	「同居する同一世帯の患者が2人以上」、「訪問薬剤管理指導を行う患者数が当該建築物の戸数の10%以下」、「当該建築物の戸数が20戸未満で訪問薬剤管理指導を行う患者が2人以下」又は「ユニット数が3以下の	

摘要入力項目一覧表

摘要区分	レセプト摘要文言	記載事項
	ユニット数が3以下の認知症対応型共同生活介護事務所	認知症対応型共同生活介護事業所の中から、該当するものを選択して記載すること。
(在宅基幹薬局) 在宅患者 訪問薬剤 管理指導料	(在宅基幹薬局) 実施年月日 (在宅患者訪問薬剤管理指導料) ; (元号) **年**月**日	(訪問薬剤管理指導を主に実施している保険薬局 (以下「在宅基幹薬局」という。) に代わって連携する他の薬局 (以下「在宅協力薬局」という。) が訪問薬剤管理指導を実施し、在宅患者訪問薬剤管理指導料又は在宅患者緊急訪問薬剤管理指導料を算定した場合) 在宅基幹薬局は当該訪問薬剤管理指導を実施した日付及び在宅協力薬局名を記載すること。
	(在宅基幹薬局) 在宅協力薬局名 (在宅患者訪問薬剤管理指導料) ; ***	
	(在宅基幹薬局) 実施年月日 (在宅患者緊急訪問薬剤管理指導料) ; (元号) **年**月**日	
	(在宅基幹薬局) 在宅協力薬局名 (在宅患者緊急訪問薬剤管理指導料) ; ***	
(在宅協力薬局) 在宅患者 訪問薬剤 管理指導料	(在宅協力薬局) 実施年月日 (在宅患者訪問薬剤管理指導料) ; (元号) **年**月**日	(在宅基幹薬局に代わって在宅協力薬局が訪問薬剤管理指導 (この場合においては、介護保険における居宅療養管理指導及び介護予防居宅療養管理指導費を含む。) を実施した場合であって、処方箋が交付されていた場合) 在宅協力薬局は当該訪問薬剤管理指導を実施した日付を記載すること。
	(在宅協力薬局) 実施年月日 (在宅患者緊急訪問薬剤管理指導料) ; (元号) **年**月**日	
在宅患者 緊急訪問薬剤 管理指導料 2	直近算定年月日 (訪問薬剤管理指導料) ; (元号) **年**月**日	(在宅患者訪問薬剤管理指導料、居宅療養管理指導費及び介護予防居宅療養管理指導費を算定していない月に在宅患者緊急訪問薬剤管理指導料 2 を算定する場合) 直近の在宅患者訪問薬剤管理指導料、居宅療養管理指導費及び介護予防居宅療養管理指導費を算定した年月日を記載すること。
退院時 共同指導料	指導年月日 (退院時共同指導料) ; (元号) **年**月**日	指導年月日、共同して指導を行った患者が入院する保険医療機関の保険医等の氏名及び保険医療機関の名称並びに退院後の在宅医療を担う保険医療機関の名称を記載すること。
	患者が入院している保険医療機関の保険医等の氏名 (退院時共同指導料) ; ***	
	患者が入院している保険医療機関名 (退院時共同指導料) ; ***	
	退院後の在宅医療を担う保険医療機関名 (退院時共同指導料) ; ***	